



学校だより

平成29年11月30日(木)

第768号

さいたま市立日進小学校

TEL: 663-6942

家庭、学校、地域の役割

校長 並木 昌和

校庭には落ち葉が舞い、銀杏の葉も黄色に染まり、まさに冬の訪れを感じる時期になりました。

11月は、学校公開や持久走記録会などを通して子どもたちの様子をみていただく機会が多くありました。私は、真剣になって取り組んでいる子どもの表情はとても美しいと思っています。今月は、たくさんの場面で子どもたちの美しい表情を見ることができました。また、そうした友だちの取組みを素直に認め、励まし、賞賛することができる子どもたちの姿に、心の成長を感じることができました。

昔から、「教育は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、社会(地域)の教えで実を結ぶ」とよく言われます。日進小の子どもたちは、家庭、学校、地域が同じ意識を持ち、お互いに力を合わせて子どもたちを育てることができていると思います。大変ありがたいことです。今はかつてないほど速く、激しく時代が変化しています。しかし、どのように時代が変化しようとも、しっかり身に付けなければならないそれぞれの基礎基本があると思います。早寝、早起き、朝ご飯など家庭では家庭でしかできないことがあり、声かけ、伝統行事、地域活動など、地域は地域の大切さや役割、そして、学校は思いやりや基礎学力の学び、社会性の育成など、学校でしかできないことがあります。

地域の様々な行事での子どもの様子を見てみると、子どもたちは知らず知らずのうちに地域や保護者の皆様から多くのことを学んでいると感じています。改めて自分たちの住んでいる地域の持つ力、人とかかわることで得ることのできるものの大きさを実感させられます。

過日は、学校評価に関するアンケートへのご協力ありがとうございました。まだ集計はまとまっていませんが、貴重なご指摘や様々なご意見も頂きました。これらを前向きにとらえ、さらに保護者・地域の皆様に信頼される学校作りに励んでまいります。よろしく願いいたします。

さて、あとわずか今年も終わりです。冬休みは、日頃経験できない伝統的な行事などにふれることのできるよい機会がたくさんあります。ぜひ、それらが持つ意味を体験を通して子どもたちに伝えてあげることができたらと思います。2学期間、学校そして子どもたちを支えてくださいました保護者・地域の皆様に深く感謝申し上げます。新しい年が家庭、学校、地域に、そして子どもたちにとって素晴らしい年であることを祈念いたします。